

～冬の安全・安心な道路交通を確保するために～

国道7号 雪崩等点検を実施します

・・・雪崩や落雪等のおそれがないか斜面を点検・・・

当事務所では、雪崩や落雪等の災害を未然に防ぐため、毎年雪崩等点検を実施しています。

今回の点検は、管内の雪崩等危険箇所を点検するとともに、新たな危険箇所の確認を下記の日程で行います。

- 日時：平成25年3月6日（水） 13:15～15:30
（荒天時は中止します）【集合時間：13時15分】
- 場所：国道7号 村上市大須戸地区～勝木地区（詳細は別紙のとおり）
【集合場所：大須戸除雪ステーション】
- 内容：雪崩等危険箇所の道路上からの目視点検
- 実施者：羽越河川国道事務所
独立行政法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

※当日取材される方は、現地取材時の注意事項をお伝えしますので事前連絡をお願いします。

雪崩点検のポイント



(国道7号 蒲萄トンネル新潟側坑口上り斜面)

点検結果後の対応例



昨年の雪庇落とし作業状況

(国道7号蒲萄トンネル付近)

投げ込み先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟日報（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所 副所長(道路) 延命 研樹

TEL 0254-62-3211(代) Fax 0254-62-1106(代)

別紙

国道7号の山間部（村上市大須戸～勝木地先（約21km））では、37箇所の斜面を雪崩発生の危険性が高い箇所として把握し、特に注意を払い巡回を行っているところです。これまで、雪崩予防・防止対策として防雪柵等を設置し、雪崩・雪害対策を進めてきました。

現在の積雪深は222cm（蒲萄、3月1日現在）を記録し、警戒積雪深（210cm）を越えており、雪崩発生や防雪柵からの落雪の恐れがあることから、大須戸～勝木地先間の危険性の高い箇所を重点的に点検します。点検は羽越国道事務所等が実施し、点検結果を受けて、今後の対応を検討します。

なお、現地取材をされる方は、点検箇所は危険性も高いことから、離れた箇所の国道上での見学とさせていただきます。

集合場所：大須戸除雪ステーション 集合時間：13時15分

